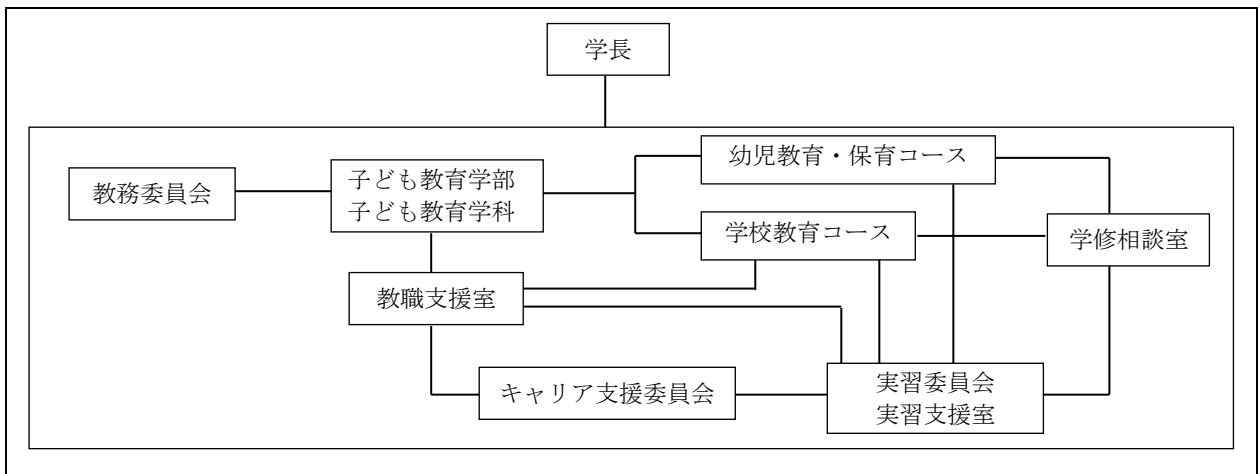


教員の養成に係る組織

組織名称：	実習委員会
目的：	実習に関する諸問題への対応、教職・保育職課程に関する情報の協議、共有化
責任者：	実習委員長
構成員（役職・人数）：	実習委員長、実習担当教員 15 名、実習支援室職員 1 名、その他学長が指名する教員及び職員
運営方法：	岡崎女子大学及び岡崎女子短期大学の合同委員会として、教員養成課程についての情報を共有し、議論できる体制を整え、毎月の定例会議を行う他、必要に応じて臨時委員会を開催する。教務委員会との学内調整も行いつつ、教職に関する科目の授業のあり方、教育実習のあり方、各種実習の指導体制などについて協議する。また、愛知県教育委員会、西三河教育事務所、岡崎市教育委員会などの学外関係機関との連絡調整を行う。

組織名称：	実習支援室
目的：	教職・保育職課程に関する諸事項への対応と支援
責任者：	実習支援室長
構成員（役職・人数）：	子ども教育学部子ども教育学科助手 1 名、実習支援室職員 2 名
運営方法：	岡崎女子大学及び岡崎女子短期大学が合同で運営する部署であり、教員免許状や保育士資格取得に係るアクティブラーニングの支援、個別の相談・助言や、学外実習に係る事務手続き等を行う。また教員免許状等の取得に係るガイダンス等の支援を行う。室員は教職・保育職経験者で構成され、学部学科や学修相談室、キャリア支援委員会と連携・協働して学生の支援にあたる。

関係図



教職指導の状況

1 新入生オリエンテーションの実施

新入生オリエンテーションにおいて、大学生活における学びの目的、学部の教育目標を説明するとともに、教職課程の全体像を示しながら、4年間の履修計画を立案するうえで必要なガイダンスを行う。

2 「学校教育コース」「幼児教育コース」のガイダンスと分属

1年次の後期に「学校教育コース」「幼児教育コース」分属のためのガイダンスと希望調査を実施し、成績等により2年次からの分属を決定する。

3 学年別在校生ガイダンスの実施

学年別及びコース別の在校生履修ガイダンスを年度末に実施し、各学生が入学時に立てた履修計画を再確認し、必要に応じて調整するなどして、次年度において適切な履修ができるよう指導する。

4 日常的な履修相談の対応

「実習支援室」「学修相談室」「教職支援室」において、専任教員、教務課、学生支援課及びキャリア支援課と連携をとりながら、履修、各種実習等に関する相談・指導、教職を目指す学生への助言・支援等を行う。

5 実習委員会による教職指導体制の整備

各種実習に関し、その事前事後指導を含めた全般的な指導方針を決定するほか、教職課程全体の履修状況、学修状況との関係を踏まえた科目編成、指導体制の改善・整備を行う。